



自由民主党 大阪府議団だより

杉本 太平

すぎもと たいへい

未来を拓く突破力



Profile

和泉市選出

昭和51年生まれ。現在3期目。税理士、行政書士。信太山自衛隊協力会役員。和泉市立池上小、浪速中・高、大産大、札幌大院。元アメフト関西代表。元和泉青年会議所理事長。家族：妻と娘4人。

【杉本太平事務所】〒594-0023 和泉市伯太町2-3-27
TEL:0725-44-0500



乳幼児医療費助成制度の拡充を (健康福祉常任委員会R4.10.14)

杉本議員

近隣府県や府内市町村の状況を見れば、大阪府においても所得制限を撤廃し、対象年齢を18歳まで引き上げるべきだと考える。乳幼児医療費に対する補助制度を拡充すべき。

課長

乳幼児医療費助成制度については、府と市町村の役割分担として医療のセーフティネット部分は府が行い、子育て支援は住民に身近な基礎自治体である市町村が取り組むと整理している。引き続き、新子育て支援交付金により、市町村の子育て支援施策をバックアップしていく。

都道府県における乳幼児医療費援助の実施状況

都道府県名	対象年齢		所得制限		一部自己負担	
	通院	入院	通院	入院	通院	入院
大阪府	就学前	就学前	有	有	有	有
京都府	15歳年度末	15歳年度末	なし	なし	有	有
兵庫県	15歳年度末	15歳年度末	有	有	有	有
奈良県	15歳年度末	15歳年度末	有	有	有	有
愛知県	就学前	15歳年度末	なし	なし	なし	なし
東京都	15歳年度末	15歳年度末	有	有	有	なし

意見

大阪府は市町村に対して助成を実施していますが、近隣府県に比べて低い状況です。そのような中、府内全ての市町村が独自に上乗せを実施し、多くが入院・通院とも18歳まで・所得制限を設けていません。市町村への支援を拡充し、子育て日本一の大阪を目指すべきと引き続き訴えてまいります。

母子医療センター新病院 NICU増床を

(健康福祉常任委員会R4.10.14)

杉本議員

令和11年度中の開院を目指して基本計画の策定が進められる大阪母子医療センター。南大阪地域で唯一の高度先進医療を行える総合周産期母子医療センターであり、NICU病床の整備が重要。現在、稼働率は99%であり、緊急時にも患者を受け入れるように増床すべき。

課長

NICUの稼働状況やNMCSの取組み等を踏まえ、大阪府南部地域の基幹病院として担うべき役割を果たせるよう、適切な病床数の検討を進める。

都市部に大阪もん常設売場の設置

大阪もんEXPOの開催を (府議会本会議R4.12.12)

杉本議員

①新鮮で安全安心な農産物を求める消費者が多く生活する都市部に大阪産(もん)を販売する常設の店舗などがあれば、販路拡大、大阪農業の発展に寄与する。府が積極的に旗振り役を担うべきではないか。

②万博に絡めて、例えば「大阪産(もん)EXPO」と銘打って実施すれば、注目度が高まり、また万博の機運醸成にもつながると思うが、万博に合わせて大阪産(もん)のPRにどのように取り組むのか。

部長

①大阪産(もん)の特徴や情報をより具体的に伝えることで、都市部の販売店とのマッチングを拡大するとともに、農産物を効率的に集配する物流事業者への支援を進め、大阪産(もん)の購入拠点の充実に努めてまいります。

②民間事業者の理解を得ながら、実施内容に工夫を凝らしたイベントを開催するなど、万博の機運醸成にもつながるよう、大阪産(もん)の魅力発信に取り組んでいく。



てんしばで実施された大阪もんイベントの様子

岸和田・忠岡の木材コンビナート埋立て、産業用地へ転換を

(府議会本会議R4.12.12)

杉本議員

長年、府内の産業用地は不足、企業の他府県への流出等もみられます。今後、鉄道や道路の延伸など大規模な公共残土の発生が見込まれる中、岸和田市、忠岡町にまたがる木材コンビナート貯木場の埋立てが有効。府自らが利活用の事業主体となり、事業を実施すべき。

部長

公共事業による建設発生土の確保の見通しや府の関与のあり方も含め、引き続き議論、検討を深めてまいります。



木材コンビナート貯木場の航空写真

光明池運転免許試験場の日曜開庁について

(府議会本会議 R4.6.2)

杉本議員

門真運転免許試験場と同様に光明池運転免許試験場でも日曜日に運転免許の更新手続きができるようになると、南大阪地域に居住する方々の利便性が向上する。日曜開庁すべきではないか。

警察本部長

運転免許制度は、運転免許時のオンライン講習の実施、マイナンバーカードと運転免許証の一体化が予定されており大きな変革期。この合理化、高度化による効果、府民の利便性、地域住民の意見等を踏まえた上で、総合的に勘案して、必要性を検討していく。



光明池運転免許試験場

新型コロナウイルス ワクチン接種の効果と後遺症

ワクチン接種の重篤な副反応(後遺症)疑いとして、**死亡、歩行困難、高熱が続く、認知機能の低下、月経異常、失明などが多数報告されています。**
流行初期の頃は死亡・重症化率も高く、私は「**ワクチン接種(特に高齢者)は利益>不利益**」との考えからワクチン接種を推奨し、自分自身も3回目まで摂取。しかし、デルタ株からオミクロン株の変異で死亡・重症化率が低下。あわせて様々な後遺症疑い、mRNAワクチンの危険性(免疫異常)や効果を疑問視する研究が報告されるようになり、「**ワクチン接種は不利益>利益**」の可能性があると思うようになりました。

新型コロナワクチンの副反応疑い報告の状況

	推定接種回数	副反応疑い報告※1	うち重篤報告	うち死亡報告
厚生労働省の発表 (10月9日まで)	327,147,402	35,093 0.0107%	7,933 0.0024%	1,440 0.0004%
大阪府の状況 (12月13日まで)	22,824,395	2,352 0.0103%	600 0.0026%	130 0.0006%

※1 副反応疑い報告は、ワクチンの接種後に生じうる副反応を疑う事例について、医師等が報告する者であり、予防接種との因果関係と直接に結びつくものではありません。

季節性インフルエンザと新型コロナの致死率・重症化率

財務省の資料を基に作成	季節性インフルエンザ ※1	新型コロナ(第7派) ※2
致死率		
60歳未満	0.01%	0.004%
60歳以上	0.55%	0.475%
重症化率		
60歳未満	0.03%	0.01%
60歳以上	0.79%	0.14%

出典:※1 新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード事務局提出資料(R.4.7.13)
※2 第18回新型コロナウイルス感染症対策分科会提出資料(R.4.9.16)

議会では「**積極的な接種促進については一旦立ち止まるべきではないか**」「**副作用も府民に提示すべきではないか**」と吉村知事に質問。知事は「ワクチン接種の効果は、国で確認されている」「引き続き、国の示す科学的知見や方向性を踏まえつつ取組を進めていく」と、**ワクチンの積極的な接種推進を続ける姿勢は崩さず、議論は深まりませんでした。**

新規陽性者数に占める重症・死亡例の割合(R4.6.25～R4.8.21)【大阪府の会議資料より】

	3回目接種				2回目接種以下				未接種			
	重症者	割合	死亡者	割合	重症者	割合	死亡者	割合	重症者	割合	死亡者	割合
未就学児	—	—	—	—	0	0.00%	0	0.00%	9	0.03%	0	0.00%
就学児	—	—	—	—	1	0.08%	0	0.00%	1	0.00%	0	0.00%
10代	1	0.01%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
20・30代	2	0.00%	0	0.00%	2	0.00%	1	0.00%	4	0.01%	1	0.00%
40・50代	9	0.01%	6	0.01%	4	0.01%	5	0.01%	12	0.05%	5	0.01%
60代以上	54	0.09%	221	0.36%	16	0.18%	67	0.75%	27	0.35%	67	0.81%

和泉警察署の木材利用について

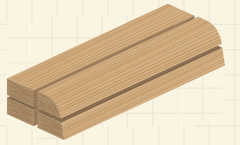
(府議会本会議 R4.6.2)

杉本議員

和泉警察署移転建て替え(令和7年度完成予定)では、大阪府木材利用基本方針にのっとり木質化を図り、府民に親しまれる警察署を目指すべきである。和泉警察署の木質化及び国内産木材や府内産木材の利用について、どのように考えるか。

警察
本部長

国内産木材や府内産木材のさらなる利用促進の重要性について、大阪府警察として十分に認識。木材利用について、検討を進めてまいる。



大阪府木材利用基本方針の概要

3階建てまでの建築物は原則木造化。4階建て以上の建築物は木質化を図る。積極的に府内産材の利用に努める。

和泉市内の道路環境整備を推進

安心安全に向けて

長年取り組んでいる「**南松尾はつがの学園西交差点**」の信号設置。「交通量が少なく信号設置はできない」との大阪府警察の回答を受け、今できる最善策として「**路面標示と交差点防護柵**」を和泉市に設置いただきました。また11月には、地元自治会や関戸市議と一緒に和泉警察署を訪問し、署名を提出。**改めて信号機設置を要望いたしました。**



渋滞対策に向けて

これまで、和泉中央駅周辺・ららぽーと周辺の渋滞対策などを推進。次は「和泉市役所北交差点～和食さと前交差点」の渋滞対策として

- ①和泉市役所北交差点の車線増設や右折レーンの延長
 - ②山手方面行き、和食さと前交差点の左折レーン増設やルートインホテル前の2車線化の可能性
- など調査していきたいと考えています。



定例府議会

自民党府議団 政調会長

西野修平議員が代表質問

毎議会、新提案。批判ではなく、提案。

知事部局に「いじめ対応部署」を設置し、いじめの根絶を！ 自民党府議団が条例案を提出！

いじめ問題は重大な問題が発覚後に「第三者委員会」が設置され、検証が行われた後に、校長や教育委員会が記者会見で頭を下げるというシーンをよく見掛けます。

現在の制度のままでは防ぐことができないいじめ行為に対応するため、自民党府議団は「**子どもたちをいじめから守る条例案**」を提案しました。これにより、今までの学校や教育委員会だけに頼る「**教育的アプローチ**」だけでなく、「**行政的アプローチ**」を加え、**知事部局に調査する権限を与え、必要な措置を学校などに勧告する権限を付与する**ものです。

なお、同様の取り組みを行う寝屋川市では、**すべてのいじめ行為の終結**が確認されています。こうした先進事例を参考に、大阪府でも取り組みが行えるよう提案しましたが、残念ながら、**他会派から質疑すら行われることなく、条例案は反対多数で否決**されました。これが府議会の「**現実**」です。「身を切る改革」や「行政のチェック機能」を果たすだけであれば、議会の役割を放棄したことになります。

今後も自民党府議団は、いじめ問題と真正面から向き合い、根絶に向けた方策を提案してまいります。

いじめの解決に向けた新アプローチ

第1段階 **教育的 アプローチ** 学校・教育委員会

役割分担

いじめに対する教育的指導や、いじめ防止に努める。

第2段階 **行政的 アプローチ** 大阪府「監察課」

いじめの初期段階から被害者、加害者、保護者、教員などに関与し、いじめの早期解決を図る。

第3段階 **法的 アプローチ** 外部機関

府は被害者側が行う民事訴訟や刑事告発の手続きを支援する。また、弁護士費用の補助を行う。

「脱炭素ポイント」制度を提案、いよいよ本格実施へ！

例 デパートなどでの買い物の時に

紙袋をもう1枚お付けしますか？

もったいないから、必要ないです。

ポイント付与

国内ではCO₂排出量ゼロに向けた取り組みが進められています。その一つであるコンビニやスーパーのレジ袋などの有料化に伴い、お買い物をされる際、多くの方がエコバックを持参されており、環境配慮に対する機運醸成につながっています。

そして、さらなる促進策として、エコバックを持参すれば「ポイントがもらえる」という発想で制度構築を進めるべきと考え、自民党府議団がCO₂排出量の少ない商品などを購入した場合に、ポイントが付与される「**脱炭素ポイント**」制度を提案しました。その結果、**今秋から6事業者が実証事業を開始**することになりました。

また、今議会ではさらに幅広い生活シーンでの導入を求め、来年度、百貨店協会やチェーンストア協会など、**より多くの事業者の参加**を促し、本格実施に向け、取り組みを加速させることができました。